



URBAN
INNOVATION
INSTITUTE

公益財団法人
都市活力研究所
ミライの大阪のトビラをたたく

20名
限定!!

UIIまちづくりDX ハンズオン講座 2025

事前説明会
5月10日(土)
15:00~16:00
@梅田 & YouTube
で開催!

～まちづくりをライフワークとするあなたへ～

先端技術を普段のまちづくりの活動に活かしてみたいと思いませんか？

2023年にスタートした実践型のハンズオンセミナーを今年度も開講します！

毎月1回（原則第1土曜日午後）、コンテンツや参加者同士の交流を通じて、「まちづくり×DX」について考える機会の提供とコミュニティの形成を目指します。

特徴

- 参加者限定Slackにご招待します。
- 茶話会・懇親会（任意参加）を数回開催します。
- 成果発表会を通じて、自作アプリのフィードバックを得る機会があります。

受講者の声

- とても手厚いサポートを受けられました。
- 講座全体として、基本的な部分から網羅的に教えていただけました。
- どれも知らなかったアプリでしたので、とても刺激的で満足しています。
- 今後のまちづくりに活用し、利便性を上げていけると感じております。
- 地域のまちづくり協議会での資料共有や連絡・発信などに使えそう。
- 講師の先生方はじめサポート頂いたので、ついていくことが出来ました。心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

カリキュラム

- 地域の発信力を高めるGoogleSitesを使って、地元町内の防災サイトを作ってみよう
- 地域の課題解決を加速するAppSheetを使って、防災イベントの受付アプリを作ってみよう
- 地域の魅力を高めるpalanARを使って、まちの回遊性を高めるWebARを実装してみよう
- 地域の資産を未来へ繋ぐLiDAR & フォトグラメトリ用アプリを使って、建築物をデジタルアーカイブしてみよう
- 地域の情報発信を効率化するGammaを使って、AIにプレゼンテーションスライドを作成してもらおう
- 地域の広報活動をレベルアップするCanvaを使って、AIに広報用動画の制作をサポートしてもらおう
- 地域の情報を整理・活用するChatGPTとNotebookLMを使って、出店位置を分析しよう
- 地域の担い手不足を解消するDifyを使って、観光案内チャットボットを作成しよう

※各講座の内容は変更となる場合があります。

- 開講日時：下記日程の全10回、各日14:00～16:00（開場13:30）
 - 2025年（6/7, 7/5, 8/2, 9/6, 10/11, 11/1, 12/6）
 - 2026年（1/10, 2/7, 3/7）
- 事前説明会：2025年5月10日（土）14:00～15:00
- 説明会会場：グランフロント大阪 Tower-C 7階 都市活力研究所
- 参加費用：16,500円(税込)/全10回（10回分を6月6日までに一括前納）
- 主催：公益財団法人都市活力研究所（UII）
- 協力：GONENGO LLC
- お問い合わせ：公益財団法人都市活力研究所・鈴木
 - machizukuri@urban-ii.or.jp
 - <https://uui-machizukuri-dx-2025-entry.peatix.com/>

参加者募集中



6/7（土）14:00開講！
先着20名限定！

講師一覧・FAQ

Facilitators



xinsuzuki

修士（都市政策）。ソフトウェアエンジニアとしてメーカーや鉄道会社向けシステム開発の全工程に従事した後、地方課題の解決を目的に、先端技術を用いたアプリ開発やDX支援を行うエンジニアの精鋭集団 GONENGO LLCを2017年に創業。大阪を中心に30を超えるエンジニアや起業家が集うコミュニティを創設。企画・運営したイベントは通算1000本を超える。



山地直彰

大阪駆動開発 Co-Founder。ホログラム株式会社取締役社長。3DCG領域をメインにソフトウェア開発やIT系のイベントの企画/運営等のコミュニティ活動を行っているソフトウェアエンジニア。ここ数年は3DCGやゲーム開発の流れから、AR/MR/VR等のXR分野にも手を広げ、XRを活用した新しいソリューションの開発や開発者の拡大にも取り組んでいる。



大西優司

新卒で就職した教育系の会社で、個別指導塾の教室長として生徒数100名弱の地域基幹教室で勤務し、34名の講師のマネジメントを行う。教室勤務の他に企画業務と講師採用業務を経験し、後にプログラマーに転職し、医療用パッケージアプリ開発を行う。2018年4月に小中高向け個別指導塾を運営する会社のIT部門の責任者として新規事業開拓を行う。



朧黒竜太

非常勤塾講師として活動しながら、2021年フリーランスエンジニアとしてデビュー。新卒のプログラミング研修講師業務を皮切りに、Java言語教育者としてのスキルを高める。また、システムエンジニアの分野にも活動を広げており、主にVue.js、python言語を用いてのWebアプリケーション・業務アプリケーション作成を行なっている。

FAQ

Q. 講座に参加する際、PCの持参は必須でしょうか？

A. はい、必須です。下記要件のPCの持参を受講の条件としています。

・OS：Windows (Win10 64-bit version1909 revision.1350以上)、またはMac (Monterey以上)

Q. 講座の中で、アプリのインストールや各種サービスのアカウント新規登録を行う場面はありますか？

A. はい、あります。職場のPCを使用する場合、セキュリティソフト等の影響によりアプリがインストールできない場合があるため、原則として私物のPCをご持参ください。各種サービスのアカウントの登録についても、メールサーバーの設定でメールが届かないことがあるため、原則として個人のメールアカウント（Gmail等）をご準備ください。

Q. PC以外に準備するものはありますか？

A. 講座の一部で、私物のスマートフォン（iOSまたはAndroid）が必要となります。

Q. 全10回のうち1日だけ先約が入っております。参加できない日があっても大丈夫でしょうか？

A. はい、大丈夫です。受講者限定の動画アーカイブをご覧ください。

Q. 費用は講座1回あたり16,500円ですか？

A. いいえ、全10回で16,500円です。講座1回あたり1,650円です。

Q. 所属する会社の予算で参加したいと思います。会社宛の領収書の発行は可能ですか？

A. はい、可能です。